

2023年度 教師教育研究会

教職課程の学生と、教職課程を修了した卒業生とで集まり、
教職のいまの問題を話し合います。そして教職課程の意義について考え、
将来教職に就くことを考えている人たちと情報交換をします。



日時、場所

8月5日(土) 13:00~17:00

東京家政学院大学千代田三番町キャンパス 1107 教室

第一セッション:シンポジウム (13:00~14:30)

教職について感じた「たいへんさ」や「手応え」。
そして大学の教職を振り返って、いま思うことは？

教員採用試験の倍率が低下していることなどを受けて、報道では“教職の不人気”が言われています。(確かに教職は「ラク」な仕事ではなく、また、改めるべき「働き方」がありますが)しかし、このような言われ方の中でありながら、教職という仕事でなければ感じられない手応えや、この仕事の意義には目が注がれなければならないと考えます。本学教職課程を経て教職に就いている卒業生を中心に、現在の働きを踏まえて、等身大の「手応え」や「たいへんさ」を語ってまいります。ならびに、現在から振り返って教職で学んだことの意義や、教職課程の「足りなさ」についても意見を戴き、参加しているみなさんと議論します。

第二セッション:全体での意見交換 (14:30~15:30)

「教職について・あれこれ」情報交換会

次のようなテーマで、参加者全体で、情報交換や議論を予定しています。「教員採用試験に臨むにあたって…いつ、どのように勉強したのか」「教育実習に臨むまでに心がけることはなにか?」「卒業して他業種に就いたが、教授を受けようと思っている or 臨時採用で働こうと思っているが、どうか?」「授業で困っている (特定のテーマで・すすめかたで)。どうしたらいいか、コツはあるか?」「生徒で・生徒指導で困っている。どうしたらいいか?」など。参加のみなさん、どうぞ積極的にご発言下さい

第三セッション:自由に移動しながらの情報交換 (16:00~)

最後に、参加者同士がイスを離れて、自由に話をしたり、情報交換をしたりする時間を設けます。

参加の方法 お問い合わせ

ご参加をいただける方は、小野方資までご連絡下さい。 e-mail: inmi★kasei-gakuin.ac.jp
(★をアットマークに替えてください)。会場の都合上、参加人数を把握したく考えております。
ご協力お願いいたします (当日の参加も歓迎です)。ご質問も上掲アドレスにお寄せください。

次の方のご参加をお待ちいたしております。

(1) 本学教職課程の卒業生のうち、参加をいただいた方 (2) 本学教職課程の履修生のうちの、
参加希望学生 (3) 本学教職員のうちの希望者